

ここが聞きたい

代表質問



あなたの生活に結びつく話題はありますか？

会派名

(質問順)

市民派連合

日本共産党

清風クラブ

令和改進黨

公明党

新政会

※本文は

質問者自身の原稿によるものです。

質問者のすべての質問事項はホームページで確認できます。



● 代表質問とは？

2人以上所属する“会派”の代表者が、毎年12月定例会と一般選挙後の最初の定例会で行います。(各会派の持ち時間は〔基礎時間30分＋(会派所属議員数－1)×5分〕と、その1.5倍の時間を合計し、5分単位で切り上げたものが各会派の持ち時間となります。)

● 会派とは？

市議会の中で、主義、主張等を同じくする議員で構成された団体のこと。1人でも会派を作ることができますが、代表質問をすることはできません。

市民派連合

質問者

古畑 秀夫



持ち時間115分

永田公由・丸山寿子
篠原敏宏

だれもが人間らしく
生きられるまちに！

◆ 保育の課題は

問 本市は待機児童がいるのか。

答 本年10月1日現在の保育園の待機児童数は15人、特定の保育園を希望するなどの潜在的児童数は16人である。

◆ 生活困窮者支援の現状

問 生活困窮者の相談窓口である「まいさぼ塩尻」の昨年度の相談件数と取り組み状況は。

答 昨年度は新規相談が184件、継続相談が353件、合計で537件の相談があった。相談件数は年々増加傾向にあり、年代別では30代から50代、男女別では男性からの相

談が多かった。ハローワーク等の関係機関に同行するなどの結果、早期に就労内定まで得られた人が10人、生活保護の申請に至った人は6件となった。



保健福祉センター1階の「まいさぼ塩尻」

◆ ひきこもりの対策は

問 県が実施したひきこもりの調査結果にどのような対応をしているか。

答 県全体で2290人、本市では45人がひきこもり状態にある。この数は、民生委員・児童委員が把握している人数であり、実際にはさらに多いと推察される。本市では昨年7月に若者サポート相談